

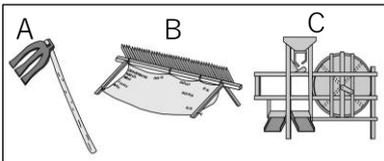
基本問題

- ① 農地を持ち年貢をおさめる百姓は何とよばれたか。また、農地を持たない百姓は何とよばれたか。
- ② 百姓に対して、犯罪の防止や年貢の納入に連帯責任を負わせる制度(組織)を何というか。
- ③ 綿花や菜種、紅花など、販売して現金を得るためにつくられる農作物を何というか。
- ④ 江戸時代に、大きく発展をした江戸、大阪、京都はまとめて何と呼ばれたか。
- ⑤ 政治の中心は江戸にあったため、江戸は「将軍のおひざもと」と称された。では、商業の中心であった大阪は何と称されたか。
- ⑥ 大阪には全国から米や特産物が運び込まれた。それらを保管・販売するために諸藩が置いた倉庫を何というか。
- ⑦ 商業が発展し、都市では問屋・仲買などの商人が同業者組織をつくった。これを何というか。
- ⑧ 文治政治とよばれる政治を行った、江戸幕府第5代将軍はだれか。
- ⑨ ⑧の人物が重視した儒学の中でも、主従関係や父子の上下関係を大切にする学問は何とよばれるか。
- ⑩ 18世紀初め、江戸幕府第6代、第7代の将軍に仕えて「正徳の治」を行った儒学者はだれか。
- ⑪ 17世紀末から18世紀初めにかけて栄えた、上方とよばれる大阪・京都を中心として主に町人たちを担い手とする文化は何とよばれるか。

①	本百姓	水呑百姓	②	五人組	③	商品作物	
④	三都	⑤	天下の台所	⑥	蔵屋敷	⑦	株仲間
⑧	徳川綱吉	⑨	朱子学	⑩	新井白石	⑪	元禄文化

発展問題

資料1



資料2

	16世紀ごろ	18世紀ごろ
耕地面積	160万町歩	300万町歩
米の収穫高	1800万石	2600万石

※1町歩は、約9917.4㎡

資料3

分野	人物	作品
小説(浮世草子)	A	『日本永代蔵』
人形浄瑠璃	B	『曾根崎心中』
俳諧(俳句)	C	『奥の細道』
浮世絵	D	『見返り美人図』

- ① 江戸時代には農具が発展した。資料1中のA～Cの農具をそれぞれ何というか、書きなさい。
- ② 資料2のように、耕地面積や米の収穫高は大幅に増加した。幕府や藩が耕地面積や米の収穫高を増やすために力を注いだことを、その理由を含めて書きなさい。
- ③ 江戸時代の江戸・日本橋を起点に伸びる東海道、中山道、日光街道、奥州街道、甲州街の5つを指す陸上の幹線道は何とよばれるか。
- ④ 米などを日本海沿岸や瀬戸内海を回って大阪に運ぶ航路と、太平洋沿岸を回って江戸へ運ぶ航路をそれぞれ何というか。
- ⑤ 徳川綱吉が1687年に出した動物愛護の法令は何とよばれるか。
- ⑥ 資料3中のA～Dにあてはまる、元禄文化を代表する人物名をそれぞれ書きなさい。

①	A	備中ぐわ	B	千歯こき	C	唐箕		
②	(例) 年貢による収入を増やすために、新田開発を盛んに進めた。							
③	五街道		④	西廻り航路	東廻り航路	⑤	生類憐みの令	
⑥	A	井原西鶴	B	近松門左衛門	C	松尾芭蕉	D	菱川師宣